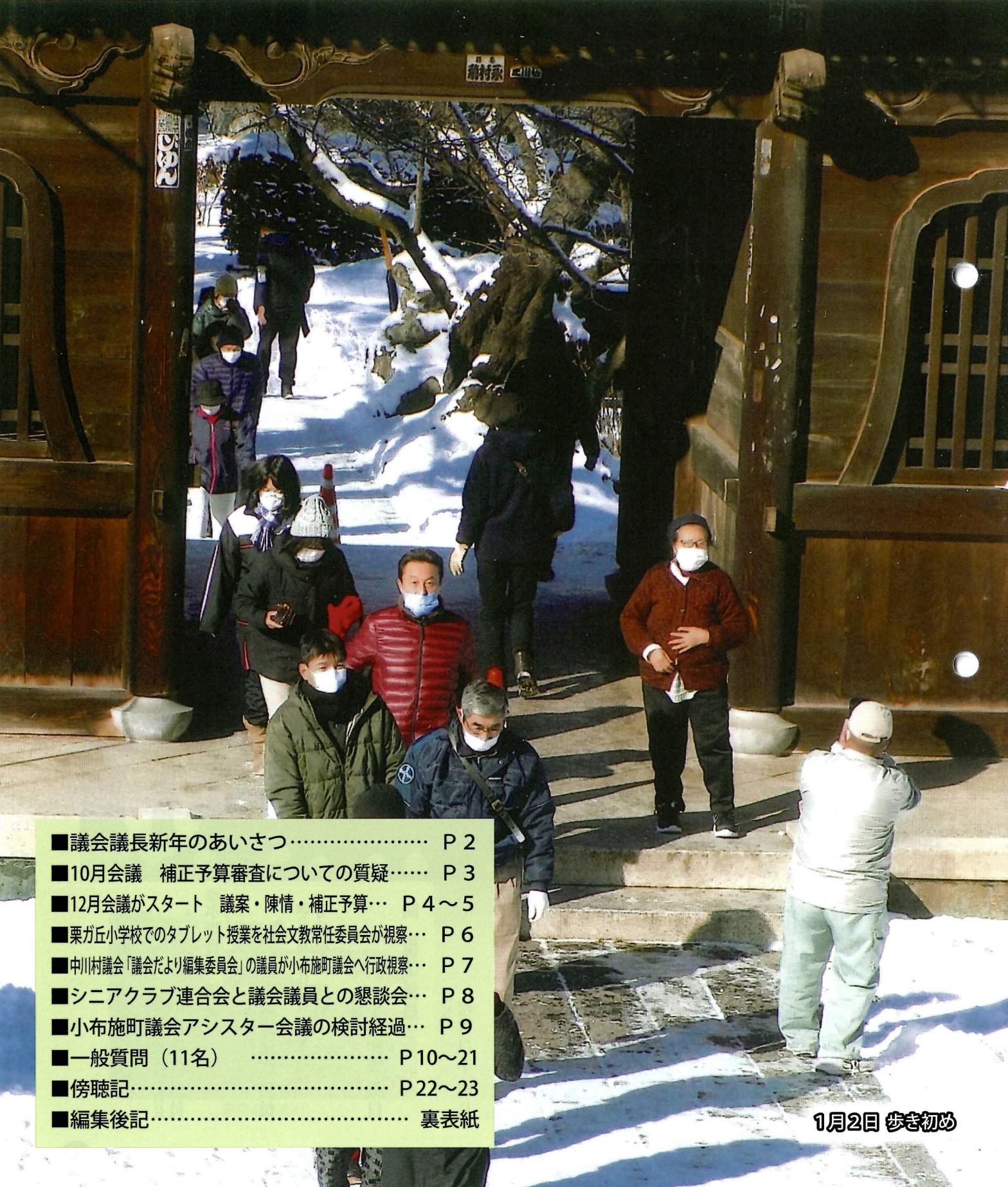


議会だより お・ぶ・せ



- 議会議長新年のあいさつ P 2
- 10月会議 補正予算審査についての質疑 P 3
- 12月会議がスタート 議案・陳情・補正予算... P 4~5
- 栗ヶ丘小学校でのタブレット授業を社会文教常任委員会が視察... P 6
- 中川村議会「議会だより編集委員会」の議員が小布施町議会へ行政視察... P 7
- シニアクラブ連合会と議会議員との懇談会... P 8
- 小布施町議会アシスター会議の検討経過... P 9
- 一般質問（11名） P 10~21
- 傍聴記 P 22~23
- 編集後記 裏表紙

1月2日 歩き初め

10月会議

会期 10月21日
原案を全員挙手で可決

補正予算（一般会計）1億2,125万円 (単位:万円)

◎歳入(主なもの)		◎歳出(主なもの)	
● 農地災害復旧事業費補助金(国庫) 8月豪雨・激甚災害指定	9,056	● 8月豪雨農地災害復旧事業費	9,894
● 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金(国庫)	1,075	• 河川敷雜物撤去費	(200)
● 市町村飲食業等支援交付金 (県支出金)	1,040	• 測量設計料	(300)
● 町財政調整基金繰入金	440	• 農地排土等災害復旧事業費	(9,394)
● 町債(農地災害復旧債)	490	● 新型コロナウイルス対策商工業支援 事業費	2,175
		• 飲食・土産物店応援事業費	(2,046)
		• 印刷製本・新聞折込み料他費用	(119)

8月豪雨による千曲川河川敷内道路及び農地被災状況の視察(8月20日・13:00～) 代表監査委員・議長・総務産業常任委員 5人 計7人



堆積した流木



河川敷内の町道が砂で埋没



新春を迎え

小布施町議会議長 小林一彦

新年、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、心新たに新春を迎え、お健やかにお過ごしのことと存じます。日頃は、小布施町議会に対しましてご支援ご協力を賜わり心より感謝申上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症対策に苦慮させられた一年でした。東京2020オリンピック・パラリンピック開催中に驚異的に感染者が増え日常生活に不安を抱えざるを得ませんでした。その後、急激に感染者が激減し日常生活に安堵感も生まれ久々に樂しい会食が出来る環境になりつづつあつた矢先に、新たな「オミクロン株」が確認され、今年も感染症対策をしつかりと行うことが大切な一年になりました。三回目のワクチン接種が始まりますが、町民の皆様にはしっかりと感染症対策へのご協力をよろしくお願ひいたします。

異常気象に目も向けますと、河川の氾濫など大きな災害が想定されます。昨年も八月の豪雨により小布施町の貴重な農地に被害をも

たらしました。国の激甚災害に指定され議会でも被害状況の把握に努めました。国・企業・個人が環境対策を真剣に執り行うことの大切な時代になりました。小布施町のハザードマップに松川の被害想定が加わっております。議会といたしましても町民生活の不安の払拭に努めてまいります。

小布施町議会では、「新たな議会活性化検討特別委員会」を令和元年より発足し、町民参加の「アシスター会議」を開催しております。今までに積み重ねてきたご意見も併せまして令和5年4月に行われる小布施町議会議員選挙に向け議員定数・議員報酬・政務活動費に対し一定の方向を出すべく検討に入りました。いろいろな場面で皆様方のご意見をいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

桜井町政との二年目が始まりました。小布施町議会といたしましてより良い住民福祉サービスが行えますよう努めてまいりますと共に新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し皆様にとつて良い一年となることをご祈念申し上げまして年頭のあいさつとさせていただきます。



水野貴雄 議員
中村雅代 議員
社会文教常任委員長
監查委員
渡辺建次 議員
寺島弘樹 議員
議会広報常任委員長
副議長
小西和実 議員
町長
桜井昌季 町長
議員
関 悅子 議員
竹内淳子 議員
議長
小林一広 議員
大島孝司 議員
議会運営委員長
政策立案常任委員長
小渕 晃 議員
議員
小林正子 議員
総務産業常任委員長
福島浩洋 議員
祐津貴子 書記
閔 良幸 議員

12月会議

社会・文教常任委員会

議案第69号 小布施町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

《主な発言》

- Q 後期高齢者支援金課税額の未就学児の被保険者均等割課税の詳細は。
A 高齢者に関する医療費の一部は74歳以下の方々が支援をし、74歳以下の保険加入者すべての人が支払う後期高齢者支援金課税額の未就学児の均等割りを二分の一に減額するものです。
Q 後期高齢者支援金分の納税者負担はどうなるのか。また、減税額分の補填は国庫負担になるのか。
A 納税者にとっては減額となります。減税に対する補填については公費負担で、町の持ち出しありません。この補填制度については国が今後創設する予定です。

議案第72号 令和3年度小布施町国民健康保険特別会計補正予算について（5,216万円）

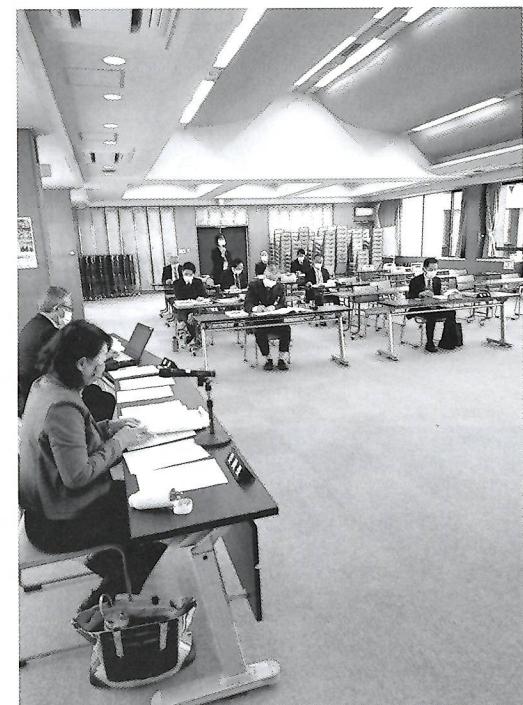
《主な発言》

- Q 社会保障番号システムの22,000円は何か。
Aマイナンバーカードの保険証利用の周知を図るためのリーフレット印刷経費で、一旦町が負担し、国庫補助を受けられるため、そちらに変更したものです。

議案第73号 令和3年度小布施町介護保険特別会計補正予算について（57万円）

《主な発言》

- Q 介護分野での職員一名増の内容は。
A 地域包括支援センターの社会福祉士が今月産休に入るため、新たに1月1日付で会計年度任用職員を採用するものです。
Q 社会福祉士の担当業務は何か。
A 主に高齢者の権利保護業務と虐待に対する相談業務ですが、ケアマネージャーとしての業務なども行っています。
Q 虐待に対する若年者のフォローの担当部署は。
A 健康福祉センターの社会福祉士1名が兼務で担当しており、主に成年後見支援、児童福祉分野に関する相談などが主な業務です。今後、人員の確保を図りたいと考えています。
Q 国庫負担金償還金は何年分のものか。
A 令和元年10月から12月までの台風19号による被災者の健康保険料利用者負担減免の総額ですが、令和2年度に重複して申請してしまったものを今回償還するものです。



一般会計・特別会計補正予算を可決

総務・産業常任委員会

議案第70号 一般会計補正予算について（7,894万円）

○子育て世帯への臨時特別給付金事業費

- Q 子育て世帯臨時特別給付金の給付対象者数は。

A 1,550名です。

- Q 子育て世帯への臨時特別給付金の対象となる基準日は。

A 9月30日となります。

- Q これからの出生者については。

A 令和4年3月31日生れまでです。以上 全員挙手 12月6日 採択



議案第67号 行政手続等における押印の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例について

Q 第1条の見出し中の目的を趣旨と改める意図は。

- A 「目的規定と趣旨規定」があるが趣旨が正しいので直しました。

Q 第2条 性別欄を削除した理由は。

- A 性別をはずしても差し支えないがないので、直しました。

議案第71号 一般会計補正予算について（2,709万円）

Q A1…OCR電算使用料のコスト削減の考えは。

- A システム使用料だが、改廃使用料も含まれている。

Q 新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種タイムスケジュールは。

- A 3回目の接種は、2回目接種後8ヶ月経過する人です。

Q 河川公園管理費と処置内容は。

- A さくら堤の600本管理、指導していただく。

議案第74号 下水道特別会計補正予算について（2,475万円）

Q 施設修繕工事費の内容と来年度予算に関する考えは。

- A 飯田排水場を24年経過にともない修繕。現在は仮の機器で行っているので新年度予算で行う予定。

議案第76号 水道事業会計補正予算（34万円）

Q 水道料の5%減収分を、今回補正しない理由は。

- A 令和4年1月分の検査で、今回は未確定のためです。

議案第77号 特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例

・令和4年1月1日から、令和4年3月31までの間、町長の給料を100分の10に相当する額を減じて得た額にする条例ですが、この条例改正は、条例が制定され初めてのこととなるので、対応は慎重に対処すべきである。

全容がすべて解明した後で条例改正してもよいのではないかとの発言がありましたが、挙手多数で原案通り可決されました。（賛成7名 反対4名）

議案第78号 一般会計補正予算について（419万円）

・原油価格高騰に伴う生活困窮者への灯油購入費の助成。対象世帯は住民税非課税世帯で、759世帯を対象に一律5,000円を給付。

中川村議会「議会だより編集委員会」の 議員が小布施町議会へ行政視察

1 日 時 令和3年10月27日（水）10時～11時15分

2 観察者 中川村議会「議会だより編集委員会」松村委員長以下5名

3 内 容

- 中川村議会で特徴的に実施されている「議会だよりモニター制度」やその活動内容等については、令和元年度から「議会だよりモニター」として現在20名委嘱し、広報の充実がさらに必要ということがその原点。
- 中川村は、来夏に村議選を控え、議会では、9月、議員報酬についての引き上げを村特別職報酬等審議会に諮問し、年齢階層別に試算した報酬額を検討案とする。
- 小布施町では3期無投票の現実を踏まえ、「新たな議会活性化検討特別委員会」を設け、議会定数及び議会運営等の活性化の検討を進め、その元に小布施町議会アシスター会議を設置し、町民からの要望、提言を広く聴取していることなど説明。



栗ガ丘小学校でのタブレット授業を 社会文教常任委員会 が視察

1 日 時 11月17日（水）9時45分から10時30分

2 観察クラス 1年3組 学級活動 「ミートで朝の会をしよう」
2年2組 生活 「秋さがしをしよう」
3年3組 算数 「かけ算の筆算」
6年2組 算数 「eライブラリで復習しよう」

3 観察背景 文部科学省における、GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末の利活用等について、学校現場でのICTの積極的な活用及び新しい学びが本格的にスタートしている状況を視察しました。

- タブレット端末が起動し、「では、これからやります」の先生の声に、「よっしゃ」、楽しそうで元気な声があがります。（1年）
- 「秋」をイメージする写真について友達に説明発表を行っています。（2年）
- 12×4 を筆算で計算しています。声に出して読み上げます。（3年）
- 比例の学びです。復習過程で個々のドリル学習時間です。（6年）

5 観察感想

栗ガ丘小学校内でICT端末を利用した授業がスタートしたことであり、子どもたちの楽しそうで意欲的な姿が印象的でした。

家庭への端末持ち帰りについては現在試行段階であり、使用上のルールがきちんと守られているかどうかの状況把握が続くようです。Googleが提供するテレビ会議ツールによる「Google Meet（グーグルミート）」で、子どもたちがマイクを使いつつ取り組む姿が、頼もしく、まぶしく見えました。

新たな授業形態が始まっています。
小布施町議会として、今後も注視し支援等に努めてまいります。



1年3組 朝の会

2年2組 「秋さがし」

3年3組 かけ算の筆算

6年2組 eライブラリー

新たな議会活性化検討委員会の活動状況について

議員定数、議員報酬については令和3年5月から新たな構成委員による議会活性化検討委員会で、様々な参考文献、専門家の意見、県内外自治体の動向などを調べ、議論を深め、意見集約を図っているところです。

令和4年2月頃までに、それらをまとめ、議長に答申をし、その後、議会全体での議論を通じて一定の方向付けをしていく予定です。

議会としての結論がまとまったのちに、町民の皆様からのご意見をいただき、最終的なものにしていきたいと考えております。

今後とも小布施町に相応しい「議会」を作り上げていくために、多くのご意見をいただきますようお願ひいたします。

小布施町議会アシスター会議の検討経過

I 議員のなり手不足に対する、町民目線での提案（第1回～第8回）

○議員の活動・魅力を町民に伝えるには？

- ▶オンライン・SNSでも発信を増やすと、若者も参加しやすい
- ▶小中学生で模擬議会を実施や、子供でも分かりやすい資料の配布

○理想の議会はどうあるべきか？

- ▶現役世代が参画できる協議会を設立
- ▶議会に専門家を招聘
- ▶定期的に住民との懇談サロンを設け、議員が交代で出席

II 「小布施町の未来」に対する議員の政策への助言（第9回～）

○健康・医療・福祉

『高齢化が進む中での地域公共交通のあり方について』

『健康診断や審査等の受診率向上の方策について』

- ▶免許返納によって認知症リスクが上がることもある
- ▶ルート循環型では利用は増えないため、オンデマンド交通や有償ボランティアの活用により、社協で車を運用してはどうか？
- ▶畠に行くために返納しないこともあります、シニアカーを推進してはどうか？
- ▶乗り合いタクシーの補助は賛成、タクシーチケット消化率が60%、ニーズは高い
- ▶個別施策だけでなく、高齢者医療のビジョンを議員より示してほしい
- ▶フレイル層に対する検診の推奨が必要で、リスクを事前に察知し、予防することが重要
- ▶認知予防は、高齢者の交流の場を作り、その場で呼びかけなどが有効
- ▶身体的なフレイルは検知しやすいが、社会的なフレイルは検知しにくい
- ▶町は「おでこポイント」などで、交流を促しているが財政制約を意識すべきで、継続性のためには財源も考慮するなど、財源の増は世代間の公平性が課題となる

○子育て・教育・人権

『「児童虐待」、「いじめ」、「ヤングケアラー」問題について』

『学校給食のあり方について』

シニアクラブ連合会と議会議員との懇談会



吉田会長あいさつ



意見交換

シニアクラブ連合会と小布施町議会議員との懇談会が、12月22日午後4時から公民館講堂で開催されました。

吉田シニアクラブ連合会長、小林議会議長のあいさつ後、連合会からはスポーツ事業への参加者報告並びに小布施町の介護保険利用者及び高齢化率の推移状況の説明、シニアクラブ連合会への加入への勧誘活動の要請がありました。

また、高齢者福祉施設の充実策や補助金の増額等、特に「おでこポイント制度」の充実について具体的な要望が提出されました。今回の要望等については、議会としてしっかりと対応してまいりたい旨、議長から最後にお答えさせていただきました。

議会日誌

総務産業常任委員会視察、令和3年11月30日議長ほか4議員が8月の豪雨により千曲川河川敷は大洪水に見舞われリンゴ・桃・栗他の果樹や樹木が大損害を被りその後、激甚災害法の指定を受け早急に道路の復旧や各々の耕作地の廃土作業が工区毎、順調に進捗している状況を町産業振興課の案内にて視察しました。



2021/11/30

着々と修復工事が進む、町道と果樹木耕作地

居場所支援・相談事業・学習支援・就労準備支援など)が存在します。支援の必要な人の把握、町の相談窓口及び民間団体利用の場合の経費支援についてお聞きします。

A 小中学校の不登校の児童生徒に関しては、保護者との連絡、連携を密に取つていきます。中卒後の情報把握については、積極的な情報収集を行つているとは言えない状況です。高校卒業後の当事者支援は、健康福祉課福祉係で担当します。高校との連携強化も必要と思います。民間の事業

など、視覚を通しての心の平安と豊かさの享受。年間を通じての多種多様な果物や、工夫を凝らしたバラエティに富んだ食事などでの味覚の満足感、まさに至福の町が小布施町です。町長の公約の一つ、「小布施町を湯治場に」について伺います。

的な問題としてとらえ、支援に携わる民間団体や行政間の連携を深めることを目的に、「今後の引きこもり支援に関する検討会」を開催したこと。行政の支援機関としては、「まいさぽ信州長野」があり、民間団体としては、NPO法人「ぱーむほいす」(09年設立)。相談事業・学習支援・居場所支援・高卒資格取得支援・就労準備支援など)が存在します。支援の必要な人の把握、町の相談窓口及び民間団体利用の場合の経

ある程度滞在して、心身
を癒してほしい

渡辺建次議員

藤沢教育次長
永井健康福祉課長

保護者との連携を密に取り
民間事業所の利用も検討

不登校生や引きこもり当事者

A BRIEF HISTORY OF THE CHINESE IN AMERICA

- ▶家庭の事情でヤングケアラーとなって大変なプレッシャーや苦労を背負って生活している
- ▶「いじめ」、「虐待」を早期に発見できる体制づくりが必要
- ▶「ヤングケアラー」の実情を早期に把握する体制づくりも併せて必要
- ▶子供たちが食に関心を持ち、また、地元農産物の安心安全な地産地消を促すため、地元の食材を学校給食に提供できる給食費用の補填を検討してほしい
- ▶学校給食を無償化し、保護者負担をなくす

※次号掲載予定は ○農業 ○町の活性化・町内資源の有効活用 となります。

人事案件に同意

固定資産評価審査委員会委員

永井一雄氏（押羽）（67歳）

任期・3年



12月會議一般質問

— 目 次 —

渡辺 建次	11
不登校生や引きこもり当事者への支援 は 他	
福島 浩洋	12
1 級河川松川の治水防災対策工事の進 捗状況は	
小西 和実	13
さまざま不動産等の悩みへの相談窓 口の設置は 他	
竹内 淳子	14
原油の値上がりによる経済的困窮に対 しての支援は 他	
中村 雅代	15
安全な水道水の安定供給を維持してい くための基盤強化を 他	
小林 正子	16
国保税の子どもの均等割廃止と軽減を 他	
大島 孝司	17
令和4年度予算編成方針は	
関 悅子	18
子どもたちを取り巻く「いじめ・虐待」 などに対する必要な対応を早期に 他	
小渕 晃	19
マイナンバーカードの取得の推進に向 けての町の取組みは 他	
寺島 弘樹	20
新体制下での当初予算編成等に向けた 「行政事業レビュー」への取組みは 他	
水野 貴雄	21
小中学生の学力向上対策は	

また住宅ローンの滞納や自己破産など不動産の問題や悩みについて対応も求められているが、何から行政として対応策は考えられないか。

①空き家バンクの現状について
②直近5年の空き家件数推移
③直近5年の耕作放棄地の推移
④さまざまな不動産に関する問題や悩みに対する相談窓口の

A 以上についてお尋ねいたします
① 現在の空き家バンク
公開物件は売買物件1件、
賃貸物件1件。空き家所有者の意
向により掲載が決まるため町内の
空き家の全件掲載ができるとは限
りません。町が相談を受けた空き
家の成約件数は、不動産業者との
連携のもと、令和3年度は現在ま
でで8件。②空き家件数は昨年度
115件、今年度106件。③名
目上は平成29年以降減少してきて
おり、今年度109,226㎡。

④町では空き家所有者の相談に丁
寧に対応し、売買もしくは賃貸し
たいという希望のあつた物件につ
いて、民間の不動産事業者にお願
いできることは任せ、官と民での
連携により空き家解消に向け取り
組んでいます。今後も官民の連携
により問題の解決に向けて取り組
んでいきます。

の小布施町の礎を維持していくために、小布施町全体のために必要不可欠な産業です。

12月にも小布施町では、観光業が対象となる土産物、飲食のみに限定した商品券を発行しました。コロナ禍による影響が最も大きいのは飲食業や宿泊業を中心とした観光関連の業界が大きく受けていることは確かであり、その分野に 対する支援が必要となつて いる状況が続いていたことは間違いないあり ません。

しかし、建設業やそれに関連する各種の事業者のみなさんへの支

業所及び関連事業者（住宅・土木関係）も、各種プレミアム商品券の取り扱い加盟店・事業所に登録頂いて、この事業のご活用を頂いています。また、環境整備補助事業、資金関係の保証料補給金・利子補給金もご活用頂いています。

支援が行き届くよう、各種支援策を関係機関と相談しながら支援事業を構築してきました。町として町内の建設業等に対する支援メニューが少なかつたとは考えていません。しかし、公的な支援の構築はなかなか難しい課題が存在していることも事実であり、今後も町としてできる限りの支援策を関係機関と連携して進めていきます。

でほとんどありませんでした。基礎自治体としての使命を果たすため、行政はそこに住む住民の利益を最優先に取り組んでいく必要があります。

A 観光やサービス以外の事業者、例えば地域の建設業のみなさんに対する今後の支援についてどう考えているか、今後における町内の建設業等の事業者の皆さんに対する支援についてのお考えを伺いたい。

これまで建設業関連の事業所及び関連事業者（住宅・土木関係）も、各種プロジェクトアム等

以前、須坂建設事務所に
聞いたところ高山村に砂防
は松川橋（松川靈園付近までの範
囲です。

松川橋附近の川底深堀り完了

松川の既存堤防そのものの安全性については、100年に一度、1000年に一度の洪水に耐えられる構造と思っていても大丈夫なのか。

A 松川の計画時点での基準は50年に一度のこと、最近の激甚化対応策として、粘り強い堤防にするため天端舗装工事を実施しています。また日常の点検パトロールを強化、必要に応じて補強対策を行っています。

また万一、緊急避難指示が発令された時は、ご自身の命を守るために、とにかく「逃げてください」

の完了予定・堤防天端鋪装工事は、今年度完了の予定です。
また大島地区の漏水対策は、令和4年度に実施予定となつています。



現在の状況は上松川橋の手前まで、進捗しているが更に上流のどこまでが治水対策工事の範囲なのか、お聞きします。

ダム建設計画があるとのことです
が実現化は。
堤の修繕工事は実施中で令
和3年度に完了する予定のこと
です。またこの堰堤を補完する堰
堤を新しく下流側に整備するため
の詳細設計を行つてゐること
です。

このことを申し上げます。松川の治水対策事業の完成はいつごろで、どの様な竣工の姿になるのか。

松川の工事完了時期および今後の工事予定として、河川敷内の堆積土砂撤去や樹木伐採作業については、土砂の堆積状況によりますが、「令和5年度

福島浩洋議員

**進行中の松川の治水防災対策
工事の進捗状況は**

林建設水道課長

**土砂の堆積を確認しながら完成は
令和5年度の予定**



福島浩洋議員

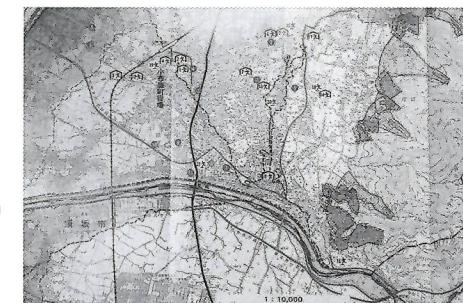
進行中の松川の治水防災対策

土砂の堆積を確認しながら完成は
令和5年度の予定

このことを申し上げます。



松川橋附近の川底深堀り完了



松川の予想洪水マップ・再度確認を



上松川橋下流の川底整備工事中



上松川橋より上流の現状



竹内淳子議員

原油の値上がりによる農業従事者等に対する支援について

富岡産業振興課長 事業者には資金全面利子補給など支援をしていく

Q 原油の値上がりにより、ガソリン、灯油等が値上がりしています。その結果、生活の様々な分野において影響が出てきています。冬場に入り寒さも厳しくなってきている中で暖房費がかなり経済的にとても厳しい状況です。当町では2008年には低所得者世帯への灯油購入費を一世帯当たり5千円助成しています。低所得者世帯はもちろんですが、町内の高齢者向けグループホーム、デイサービス等の施設も町民の福祉においてとても重要な役割を果たしています。町の支援が必要とする分野と考えます。また、農業者でハウスを使って野菜などを栽培している農家にとても厳しい状況と思われます。

① 福祉施設へ支援する考えはありますか。
② 農業従事者でハウス栽培をしている農家へ支援する考えはありますか。

A 原油価格高騰は様々な分野で影響を受けています。加温施設を利用して農業者、福祉事業所を対象とした暖房費支援は考えていないが、資金面、子補給など別の支援策で支援していきます。

Q 今年度の農林省の燃料費補助金が11月に3度目の募集に踏み切ったが農業者への周知はありましたか。

A 調べて町ができるることはします。

Q 農業従事者でハウス栽培をしていく取り組みについてどのような施設が必要か、町民と共に考えていますか。

A 落ち葉などの堆肥化施設と炭化について

大宮総務課長

Q ごみを減らしてゼロになります。

Q していく取り組みや脱炭素への取り組みについてどのような施設が必要か、町民と共に考えていますか。

以前、文化体育館に落ち葉を貯めて堆肥化する場所をつくり実施しましたが、できた堆肥の使い方や使い道が限られるなどで継続していない状況です。問題点を解消し、ごみとしての処理費用削減と資源として捉える環境配慮の視点からも行政と町民と一緒に取り組んでいくことは必要だと思います。栗のイガや葉っぱは分解が遅く、堆肥化するのには年月がかかるた

くためのヒヤリングが行われています。その中で燃えるゴミとして出されている中の19%が剪定枝や草、落ち葉であることから、ゴミとして焼却する費用の削減、二酸化炭素の排出削減、のために堆肥化するのはどうかという意見がでました。

小中学校の落ち葉や草の処理も業者委託で処分費が、令和2年度の処分費用が栗ヶ丘小学校は8万円 小布施中学校は5万5千円かかります。

A ①町としても、これらの活用に向けて検討を始めたところです。まずは小さく始められるような取り組みを住民と模索しています。
② 栗のイガや葉っぱ、剪定枝などの炭化についての施設について考えます。
①落葉や草、剪定枝の堆肥化施設設置についての考えは。
②栗のイガや葉っぱ、剪定枝など



中村雅代議員

安全な水道水の安定供給を維持していくための基盤強化を

鈴木建設水道課長補佐

水道管の布設替は計画的に進めています

財源確保が今後の課題となっています

Q 町では下水道事業戦略は策定されていますが上水道

A 和5年度末の完了予定で進めています。

Q 町では下水道事業戦略は策定されていますが上水道

長野市・須坂市・中野市より応援出動

A 現在策定作業中であり令

Q 年数が近づいた管と合わせていく見直しについてはどうでしょうか。

A 耐用年数を超える管は、震対策、長年据え置きの料金改定などの見直しについてはどうですか。

Q 同報無線による広報で直ちに周知されたようですが、日中自宅に居ない家庭は帰宅後慌ててしまつたなど危機管理の観点から情報の伝達はどうだったのでしょうか。

A 小布施町公式LINEや

Q 町淨水施設の不具合による水道水の濁り、給水の異常等の事故は翌日までに概ね復旧されましたか、住民に混乱を招いてしまいました。

A 10月29日早朝に発生した小布施

Q 同報無線による広報で直ちに周知されたようですが、日中自宅に居ない家庭は帰宅後慌ててしまつたなど危機管理の観点から情報の伝達はどうだったのでしょうか。

A 不十分であつたことを深く反省しております。今後、広報車やフェイスブック、自治会の協力を得るなどの方策を検討してまいります。

Q 水道料金1月徴収分を一律を配慮して1日分を合わせて、濁り発生の2日間と影響を3日分を対象に2ヶ月分(60日)の5%相当を減額としました。

A 改正水道法では広域化連携の推進が明記されているが進捗状況を伺います。

Q 県の広域化の協議会にはオブザーバーとして参画しており今後動向を見ながら、構成員としての参画を検討してまいり

Q 町主催の行事の開催や自治会活動についての見解は

A 大宮総務課長

町独自の通知文書等の検討を行います

Q 改正水道法では広域化連携の推進が明記されているが進捗状況を伺います。

A 県の広域化の協議会にはオブザーバーとして参画しており今後動向を見ながら、構成員としての参画を検討してまいり

Q 事態への対応として上下水道料金1月徴収分を一律を配慮して1日分を合わせて、濁り発生の2日間と影響を3日分を対象に2ヶ月分(60日)の5%相当を減額としました。

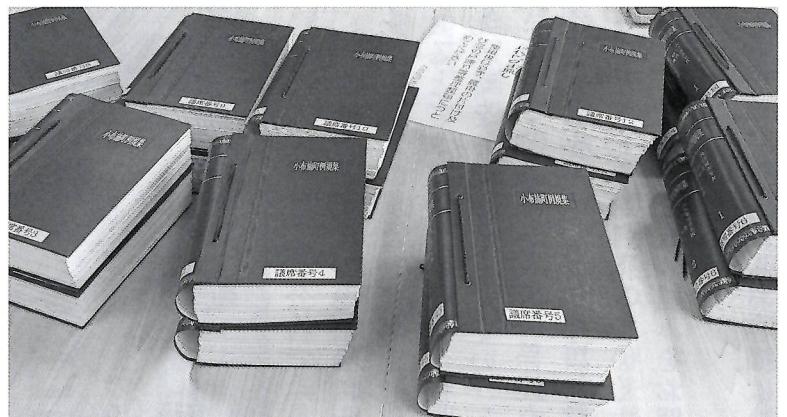
A 水道料金1月徴収分を一律を配慮して1日分を合わせて、濁り発生の2日間と影響を3日分を対象に2ヶ月分(60日)の5%相当を減額としました。

Q 改正水道法では広域化連携の推進が明記されているが進捗状況を伺います。

A 県の広域化の協議会にはオブザーバーとして参画しており今後動向を見ながら、構成員としての参画を検討してまいり

Q 事態への対応として上下水道料金1月徴収分を一律を配慮して1日分を合わせて、濁り発生の2日間と影響を3日分を対象に2ヶ月分(60日)の5%相当を減額としました。

A 水道料金1月徴収分を一律を配慮



紙ベースで差し替え作業を行っている条例集

Q 12月に入り、令和4年度の予算編成が始まりました。桜井町長にとっては初めての予算編成となります。町長の公約「すべての人にとって、豊かで幸せな町に」の実現のために掲げた「繋ぐ」「整える」「育む」の3本柱の実現に向けて、これまでの経験とコロナ禍での見解はどうか。小布施町の公共施設も徐々に老朽化し、近い将来、大量の更新時代を迎え、今後の維持管理、更新等に膨大な経費が必要になると見込まれています。次世代への負担をできる限り軽減するため、公共施設、インフラ施設等、整備のための基金積み立てに対する見解はどうか。コロナ感染症対策とコロナ禍における経済対策はどの程度盛り込むのか。前年度決算での事業の今後の課題と予算編成の方針はどうか。町議会からの「令和4年度予算要望」は予算編成に



大島孝司議員

令和4年度予算編成方針は

畔上企画財政課長

町長公約や町総合計画を推進するための施策等に取り組みます

もと12項目の施策を一つずつ具現化していくための予算編成方針について伺います。令和2年度から6年度までの「第6次小布施町総合計画」をはじめ「小布施町公共施設等総合管理計画」「小布施町公共施設個別施設計画」等各種計画を推進するための予算編成方針はどうか。小布施町の公共施設も徐々に老朽化し、近い将来、大量の更新時代を迎えるための予算編成が必要になると見込まれています。次世代への負担をできる限り軽減するため、公共施設、インフラ施設等、整備のための基金積み立てに対する見解はどうか。コロナ感染症対策とコロナ禍における経済対策はどの程度盛り込むのか。前年度決算での事業の今後の課題と予算編成の方針はどうか。町議会からの「令和4年度予算要望」は予算編成に

A ジュールは、年明けの1月上旬から副町長査定、下旬から町長査定を行い、2月上旬には予算案をまとめる予定です。新町政の目標「すべての人にとって豊かで幸せな町に」の実現のために掲げた「繋ぐ」「整える」「育む」の施策を一つずつ具現化していく初年度として位置付けています。第6次小布施町総合計画をはじめ各種計画を推進するための施策・事業

に重点的に取り組んでいきます。公共施設の運営については、民間活力の導入について積極的に検討します。公共施設整備の財源確保については、基金の在り方を見直し、計画的に積立てをしていきます。新型コロナウイルス感染拡大による経済への影響を踏まえながら、町内外の皆さんに幸せと魅力を感じてもらえる予算を編成します。全ての事業を積極的に見直し、統廃合、事業実施方法の変更等を進めます。定期監査の指摘事項、議会からの「令和4年度予算要望」の内容を十分踏まえ検討します。新規事業だけでなく、既存事業においても国県の補助金や交付金を最大限活用します。各課の連携を密にし、横の連携のとれた予算編成を行います。補正予算については災害やコロナなどやむを得ないものののみ補正予算を認めることとして、当初予算で計画的に予算立てをしていきます。ICT化については、デジタル社会の構築を進めるため「自治体DX」の事業化に向けての取り組みを進めます。ペーパーレス化についてはネット環境整備の必要がありますが、できる限り進めています。



小林正子議員

国が国保の「就学前の均等割り」を5割削減します 小布施は対象も削減率も上乗せ実施を求めます 試算もしていますが現時点ではできない

子どもを産み育てやすい環境づくりの一環として検討すべき課題だと認識しているが、国民健康保険制度は法の下で運営されているため、町独自の裁量での軽減措置はできないこととなります。国に対して制度の更なる拡充を求めるとともに、今後の動向について注視していきます。

「町独自ではできない」とのことですが、やつていいことではありません。市町村も現にあります。住民のためにあらゆる知恵をしぼるのが行政の役割だと私は考えます。子どもの医療費を国の制度を超えて18歳まで拡充してきた経験もあります。「国の制度以上にはできない」という考え方から脱却すべきです。ぜひ検討いただきたい。

既に12月、寒さが厳しくなってきています。一日も灯油の1リットル価格は110円を超えました。近年で高騰した平成25年、26年、30年の時でも1リットル105円ほどでしたから、今回の原油高騰、灯油高騰のすさまじさがわかります。

今回、国は6歳までの子どもの均等割を、5割軽減するとしています。高校卒業時、18歳までの均等割り軽減を町一般会計からの繰り入れで行うこと。また、同時に国に対して対象年齢の引き上げを求めていくよう求めます。

これは現今の経済情勢とコロナ禍であえてできた国保加入世帯、子育て世帯に対する支援となるとこの制度の開始にあわせて、町独自の上乗せをするよう求めます。

寒さは飢えと同じく耐えがたいものです。かつて家中で凍死という痛ましいこともあります。暖房費もままならなく、健康を害するがないようにと、これまで

2万3千円の均等割りが課せられています。私はかねがね、均等割りの軽減と廃止を求めてきました。それは古代の「人頭税」にも等しい、人びとにに対する野蛮な税制度だからです。少なくとも子育て支援のために、子どもの均等割の廃止軽減を最低限やるべきだと考えます。

環境づくりの一環として検討すべき課題だと認識しているが、国民健康保険制度は法の下で運営されているため、町独自の裁量での軽減措置はできないこととなります。国に対して制度の更なる拡充を求めるとともに、今後の動向について注視していきます。

「町独自ではできない」とのことですが、やつていいことではありません。市町村も現にあります。住民のためにあらゆる知恵をしぼるのが行政の役割だと私は考えます。子どもの医療費を国の制度を超えて18歳まで拡充してきた経験もあります。「国の制度以上にはできない」という考え方から脱却すべきです。ぜひ検討いただきたい。

既に12月、寒さが厳しくなっています。一日も灯油の1リットル価格は110円を超えました。近年で高騰した平成25年、26年、30年の時でも1リットル105円ほどでしたから、今回の原油高騰、灯油高騰のすさまじさがわかります。

環境づくりの一環として検討すべき課題だと認識しているが、国民健康保険制度は法の下で運営されているため、町独自の裁量での軽減措置はできないこととなります。国に対して制度の更なる拡充を求めるとともに、今後の動向について注視していきます。

既に12月、寒さが厳しくなっています。一日も灯油の1リットル価格は110円を超えました。近年で高騰した平成25年、26年、30年の時でも1リットル105円ほどでしたから、今回の原油高騰、灯油高騰のすさまじさがわかります。

寒さは飢えと同じく耐えがたいものです。かつて家中で凍死という痛ましいこともあります。暖房費もままならなく、健康を害するがないようにと、これまで



大雪でいつそう厳しくなる寒さ

子どもを産み育てやすい環境づくりの一環として検討すべき課題だと認識しているが、国民健康保険制度は法の下で運営されているため、町独自の裁量での軽減措置はできないこととなります。国に対して制度の更なる拡充を求めるとともに、今後の動向について注視していきます。

環境づくりの一環として検討すべき課題だと認識しているが、国民健康保険制度は法の下で運営されているため、町独自の裁量での軽減措置はできないこととなります。国に対して制度の更なる拡充を求めるとともに、今後の動向について注視していきます。

既に12月、寒さが厳しくなっています。一日も灯油の1リットル価格は110円を超えました。近年で高騰した平成25年、26年、30年の時でも1リットル105円ほどでしたから、今回の原油高騰、灯油高騰のすさまじさがわかります。

既に12月、寒さが厳しくなっています。一日も灯油の1リットル価格は110円を超えました。近年で高騰した平成25年、26年、30年の時でも1リットル105円ほどでしたから、今回の原油高騰、灯油高騰のすさまじさがわかります。

四つであります。中学校3年間についても、高等教育に向かう期間である。中学校2年生にもなれば、将来の職業に関心が芽生える時期であると考えられる。昔と違い現在は、就職時または、就職後特に国家資格または、民間資格がかなり多くなつてきています。学力の

実施し、生徒1人1人が履習状況を的確に把握し、きめ細やかな補充指導を心掛けています。また、教育委員会の事業として、高校受験対策として、信学会による学習セミナーや夏季セミナーなども開

① 農商工事業者全ての
事業者が横のつながり縦の
つながりを強固なものに築き上げ
ることが、必要不可欠と考えてい
ます。② お互いの強みを出し合
いながら、関係機関と連携が必要

Q2 は、小学校6年間は社会生活の基本を学んでいく期間です。6年間を基礎と応用の2期間に分けた場合、1年から3年が基礎4年から6年までが応用と考えられる。応用の期間になれば、基礎学力不足に対して補習が必要と思う。3年または4年の時に学力不足に対して補習が大事と考えられるが、その対策は。

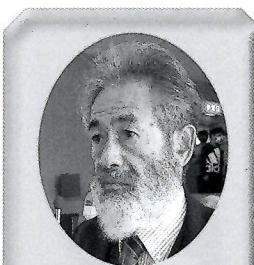
高学年の算数の授業は、クラスを二つに分け学習を行い、これまでの学習で十分定着していない内容についても、補習

「成績」が更に重要な要素で、時代です。社会生活では、資格試験の多くが100点満点の内、70点で合格です。中学校卒業まで、同程度の学力があることが望ましいと考えるが、補習について伺う。

① 中学校2年生の時に、更に学力の補修が必要と思われるが、その対策はしているか。② 更に、中学校3年生の2学期から高校受験対策として、補習授業が必要と考えられるが、その対策は。

A 数学では、1、2年生は重点的に行うコースとに分けて少

Q 観光事業の将来像は
コロナ禍の下で今までに
考えられなかつた外的要因（災害
の一つ）により、来訪者が激減し
ました。これから小布施町全員で
来訪者を迎えて2度3度小布施町
に来ていただくように、町民の一
部ではなく、全員観光ガイドにな
るような意識改革が必要だと考
られます。観光町の第1期黄金時
代が過ぎ、第2期の黄金時代を迎
えるにあたり、先人の功績を活か
してこれから、短期・中期的な方
針につき6項目の将来像を伺う。



水野貴雄議員

小学校・中学校の学力向上対策

まちづくりのための原資はもとより、高齢化に伴う社会保障対応や環境分野への投資、ポストコロナの商産業支援等も含め、今後的小布施町の成長に結びつける「賢い支出」のための実践が肝要です。ゼロベースでの事業効果の検証やスクラップ＆ビルドを徹底し、既存事業を大胆に見直しするなど、桜井新体制下での本格的な当初予算編成を行うに当たり、新たな取組みを提案します。予算要求時に、諸事業の実態を把握・評価し、外部の視点（専門家・公募町民等）を積極的に複線活用し、公開による事業効果の検証を行い、その結果を予算要求に反映させる取組み、「行政事業の振返り（レビュー）」について、伺います。

まちづくりのための原資はもとより、高齢化に伴う社会保障対応や環境分野への投資、ポストコロナの商産業支援等も含め、今後的小布施町の成長に結びつける「賢い支出」のための実践が肝要です。ゼロベースでの事業効果の検証やスクラップ＆ビルドを徹底し、既存事業を大胆に見直しするなど、桜井新体制下での本格的な当初予算編成を行うに当たり、新たな取組みを提案します。予算要求時に、諸事業の実態を把握・評価し、外部の視点（専門家、公募町民等）を積極的に複線活用し、公開による事業効果の検証を行い、その結果を予算要求に反映させる取組み、「行政事業の振返り（レビュー）」について、伺います。

し等を進めることがあります。新たな取り組みとなる行政事業レビューや、町民の主体的な参加や説明責任という視点から重要であると思われますが、まずは、各部署での事業検証の実施や計画策定及び見直しの際等への町民の方々の参画機会について検討します。担当課からの積上げ予算案に関し、査定段階での大胆な事業等の見直しは困難と考えます。

A 小規模自治体であるからこそ、町民の方々がダイレクトに町政に関心を更に寄せ、住民意思等が反映できる機会となります。主体的参加があつてこそ、行政事業の総点検が真に確かなものになると考えます。再度ご所見を。

毎年、行政事業レビューを実施することは難しいですが、3年から5年スパンでの実施について検討します。(副町長)

事業継続の必要性の検討及び小布施町の「夢」を含めての予算化を挙げてほしい旨、町長として指示をしたところです。(町長)

行政財産の
借地契約の見直しを

群上企画財政課長
借地契約の見直しを

行政財産は、「地方公共団体において公用又は公用に供し、又は供することを決定した財産をいう（自治法第238条第4項）。」ことから、当然に耐用年数相当の長期継続使用となり、試験設定は不可とされます。各所管課では、行政財産に係る借地契約が長年継続し、今後も賃借継続との方向を示しています。一例として、年額155万円の用地借地料が既に借地累計額5520万円、公園用駐車場との年額借地料271万円に対し支払累計額は7千682万円等昭和61年当時からの借地契約も健存し、今後も継続されます。要求した借地に関する資料件数は47件です。

行政財産は所有権設定を原則と

改善できていない状況になります。契約更新の際、借地料直し、減額は、数件に留まっています。借地契約時の経緯や地権者側の土地返却に発展してしまった危惧等の理由等から、慎重な対応が必要と考えます。一齊に借地契約の変更等を進めるだけでなく、徐々に取り組んでいきたいと考えています。

Q 連綿と続いてきた支出であります。議会としての反省点もありませんが、地方自治法上想定しない私権設定が47件支出され続けていることは公金の支出の在り方として容認できず、課題解決に向け、真摯に対応すべきです。各所管課横断チームとしての組織の組みを行い、速やかに解消すべきです。

A 担当部署のみでは当該課題の解決は困難であり、今後は全体的な方針の下、全局的にプロジェクトを設置し、将来に向け、組織編成等も含めて課題解決の検討を行います。

し、借地権の速やかな解消、大幅な借地料の軽減等、町長含め、早急に対応すべきものと考えます。漫然と長期的な支出を行うことは公金の支出としてあり得ません。考え方は。

行政事業レビューの実施を 新井副町長　国や他の自治体の事例を参考に効果的な 取組みを検討し、町財政の健全化に努めます

他の自治体の事例を参考に効果的な取組みを検討し、町財政の健全化に努

行政財産の 借地契約の見直しを

畔上企画財政課長

解決の検討を行っていきます

行政財産は、「地方公

た。議員の皆さんには、自分から手を挙げ、はつきりと質問したり、返答したりしていまして。私は、あまり大勢の人に、意見を言うのが苦手なので、私も議員の皆さんのように、なりたいと思いました。

二つ目は、小布施町をより

員一人一人が良く考えてくれて、いるのがすごく伝わつてきました。支援などとても議会はいいと思いました。またいつか議会见学して沢山の小布施の問題を知りたいです。

議会見学をして

私は議会見学を

花葉和
考えそれを話し合って沢山の事を決めてくれていたと
してみて、きめに、き度から一人一台配布された
学習用タブレットも聞く前
まで自分のタブレットを購入する

員の人みんながしつかり集中していたことです。議員の人が質問する席に行つて質問しているときも、その質問に答えている時も皆さん真剣に議会に取組んで集中していたので自分も真剣な気持ちになりました。

二つ目はこの小布施のことと思つてしつかりと質問していくことです。例えば小布施町の不登校生や引きこもり当事者への支援のことについているところに本当に

議会見学をしていました。今日は、町議会を見学して、役場では、どんなことをしていくのか知ることができました。すごく勉強になりました。

6年2組 小池明弥里
私は議会見学をして思つたことが一つあります。
一つ目は、議会で小布施町に必要なことなどを考えていい事です。議会で私たちはことを考えてくれて、私は初めて知りました。議会がある事も知らなかつたので議会見学で沢山の事が知れて良かつたと思いました。

三國志

議會見聞

員一人一人が良く考えてくれているのがすごく伝わってきました。支援などとても議会はいいと思いました。またいつか議会見学して沢山の小布施の問題を知りたいです。

議会見学をして
6年2組 鳥羽 花栞和

私は議会見学をしてみて町の人は私たちのために、きちんと話し合っていてすごいなと思いました。私はこんな大勢の大人の人達が動いてくださつて、私たちの生活、学校生活が成り立つて、るんだなと感じました。私たちは途中までしか聞けなかつたけれど、すごさが良く分かりました。タブレットを使つて学習するのにもみんなに話し合つて大人の人たちの意見と質問があつて出でているものだし、障がいの方達や不登校の方達のことも良く考えて意見を言つていました。私達小学生だけでもこういう状態になつていりしてすごいと思いました。私達小学のことへの手助けを考えいてすごいなと思いました。

30分聞いていてすごいなと思うことばかりでした。私達はこのような大人の人達がいてこそ、このような生活が送れているんだなと何回も

も期待しな

を見て
6年2組
曾我更生郎

話は少し難しかつたけど、こうして影で色々なことを話し合つていたことを知つて、小布施の政策への関心が深まりました。今後の政策にも期待したいです。



い。
発行責任者
議会広報常任委員会
委員長 小林一広
副委員長 寺島水野
委員 関島弘樹
委員 関島良幸
委員 小林貴雄
委員 小林浩洋
委員 正子悦子
委員 関島貴雄
委員 小林浩洋
委員 小林良幸
委員 関島弘樹
委員 小林一広

編集後記